

各 位

会 社 名 **コタ株式会社**
代表者の役職氏名 代表取締役社長 小田 博英
上場市場・コード 東証第一部 4923
お問い合わせ先 取締役経営企画部長 山崎 正哉
電 話 番 号 0774-44-4923

アウトバスオイルトリートメントにおける特許権取得のお知らせ

コタ株式会社（本社：京都府久世郡久御山町）は、2021年10月5日にアウトバスオイルトリートメント（油性毛髪化粧料 特許第6955615号）において特許権を取得しました。

1. 特許の概要

近年、パーマやヘアカラー、ブリーチ等を用いたヘアスタイルの増加に伴い、毛髪のダメージを原因とする指通りの低下に加え、ゴワつきやパサつき等の悩みを抱える消費者が増えており、その解決方法の一つとして、「アウトバストリートメント」のオイルタイプが使用されております。

しかし、毛先の動きや軽い質感が特徴のヘアスタイルに一般的なオイルタイプを使用しますと、配合されている油性成分の影響から「質感が重くなる」や「ドライヤー使用時の髪を乾かす時間が長くなる」といった問題点がございました。

そこで当社は「指通りを向上させながらも、ベタつきを抑えた軽やかな質感の実現」及び「ドライヤー使用時の髪を乾かす時間の短縮」を目指した処方の研究を進めていくなかで、油剤であるポリエーテル変性シリコーンと高重合シリコーン、イソドデカン、ジメチコンに着目いたしました。

まず、ポリエーテル変性シリコーンは、油剤でありながら親水性の高い構造を有するため、毛髪のダメージ部分への馴染みが良く、一方で高重合シリコーンは疎水性であることから非ダメージ部分への馴染みが良いという特長を持っております。この2つの特長を組み合わせることにより、毛髪表面のダメージ部分と非ダメージ部分の両方に作用させることで、均一で良質な指通りを実現いたしました。加えて、揮発性の高いイソドデカンとジメチコンを配合することで、毛髪のベタつきを抑えた軽やかな質感と乾かす時間の短縮を実現いたしました。

その結果、「アウトバストリートメント」のオイルタイプでありながら、均一で良質な指通りと毛髪のベタつきを抑えた軽やかな質感を高いレベルで両立できたことから、本処方に関する特許権の出願を行い、この度、取得に至りました。

なお、本特許につきましては、2020年9月16日に発売いたしました「コタスタイリング ベース B7 エアー」に活用しておりますが、今後の整髪料開発にも活用する予定であります。

2. 業績への影響

2022年3月期の業績への影響につきましては、2021年7月30日に公表いたしました業績予想数値に含まれております。

以 上